

「今年はいいことあるごとし」

校長 芳崎 正道

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

旧年中、多くの行事を中心に、様々な本校の教育活動に対し、保護者の皆様・関係の皆様方から御協力・御支援をいただきましたことに改めて御礼申し上げます。

今年、「寅（とら）年」です。中国伝来の十二支は、もともと植物が循環する様子を表しており、中国の「漢書」では、「寅年」は、春が来て根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態だとされています。

一方、株式相場では、「辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌笑い、亥固まる、子は繁栄、丑つまずき、寅千里を走り、卯跳ねる」という干支にちなんだ言葉があります。「獣の王者である虎は、一日に千里の距離を走り、千里戻ってくるほど、勝れた行動力を持っている」と言われることから、人やものの勢いが非常に盛んな様子を意味するため、コロナ禍が収束し、経済が活気づき盛んになることが期待されています。



葉牡丹（職員玄関横）

さて、今年はいよいよから穏やかな日が続き、過ごしやすい新年を迎えました。新春の澄んだ空を眺めていると、石川啄木のある短歌が浮かびました。

何となく 今年はいいことあるごとし 元日の朝 晴れて風なし （石川啄木）

この歌からは、「今年はいいことがありそうだなあ」という希望・願いを感じることができると思います。

新年は、誰しも、「今年一年間頑張ろう」「良い年にしよう」という気持ちになるものです。

その希望や願いを、単なる「絵に描いた餅」に終わらせることなく、それを実現させたいものです。そのためには、いくつかの必要不可欠なことがあります。

- ・具体的な目標を立てること
- ・目標の実現に向けて、現在の課題（現状）を分析すること
- ・課題克服のための計画を立てること
- ・計画に基づき、日々、コツコツとあきらめずに努力を重ねること
- ・失敗してもくじけず、その都度立ち上がり、目標の実現を目指し、努力を続けること

子どもたち一人ひとりが、目標を立て、実現に向けて努力を重ねられるよう、本校では教職員一丸となって、「チーム三橋中」のもと、日々、教育活動に邁進していく所存です。

皆様にとって、よいことがあるよう、また、本校にとってよい年となるよう、心より願っております。本年も、昨年までと変わらぬ御理解・御協力・御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。